

## 玄関ドアの調整方法

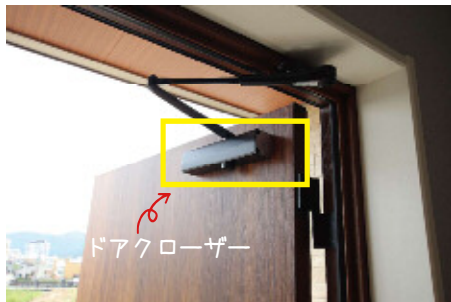
玄関ドアの開閉が「遅いな」or「早いな」と感じたことはありませんか？ドライバー 1 つで簡単に調整ができるのでぜひお試しください！

※今回ご紹介する方法は「RYOBI」のドアクローザーを使用しています。他社のドアクローザーでも調整方法はほとんど同じですが、見た目が明らかに異なる場合は下記の方法はお試しいただけません。

### 調整方法

#### ★準備するもの★

- ・プラスドライバー 
- ・脚立（ドアクローザーが届かない場合のみ）



玄関ドアの上部に箱のようなもの（ドアクローザー）があるか確認してください。あった場合、写真のようにドアを全開にして作業をしてください。



脚立を使用する場合は、安定した場所に設置してケガをしないように気を付けてください！

※実際は横向きに表示されています※



①



②

ドアクローザーは使用している玄関ドアによって異なります。

同じ RYOBI のドアクローザーを使用している場合、リクシル (①) の場合と YKK (②) では表記が異なります。ご自宅の玄関ドアの表記を確認しながら調整してください。

ドアクローザーの室内側に 3 つのネジがついているので、少しずつ回しながら調整していきます。（写真のような番号がない場合もあります）

#### 【①のネジ（第 1 速度）】

ドアを全開にした状態から、2/3 程度の範囲を調整します。

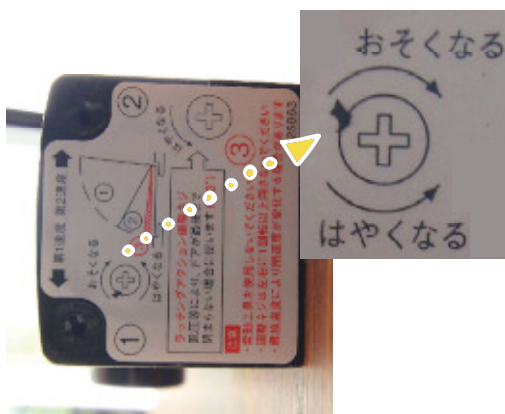
#### 【②のネジ（第 2 速度）】

ドアの残り 1/3 程度から閉まる直前の範囲を調整します。

#### 【③のネジ（第 3 速度 / ラッチングアクション）】

ドアが閉まる直前（約 3°）の調整です。①の写真ではネジは隠れています。

※ラッチングアクションとは、ドアを素早く閉めるための機能です。（風圧等により、ドアが最後まで閉まらない場合に使用します）



「はやくなる」「おそくなる」の表記がある場合が多いですが、

ドアの閉まりを遅くしたい場合：右

ドアの閉まりを早くしたい場合：左

回してください。

※第 3 速度（ラッチングアクション）だけ回す方向が異なるのでご注意ください。



少し回すだけでも十分に効果があるので  
ドアを開閉して確かめながら調整してください！



## バックチェック機能とは・・・？



YKK（②）のドアクローザーの場合、「バックチェック機能」という機能が速度調整の反対側に設置されています。

バックチェック機能とは下記の通りです。

■強風などにより、急激にドアが開いてしまうことの防止  
(高層階や強い風が吹く場所に適しています)

■ドアが強風や乱暴な扱いで急激に開くことにより発生する、人身事故やドアの損傷の防止

※ほとんどの場合、調整は不要です。むやみに調整しないようご注意ください。

※作動時にはドアが重くなりますが、故障ではありません。ゆっくりと押して開けてください。

### 【注意】

- 電動工具（電動ドライバー）を使用しないでください
- 調整ネジは左右に1回転以上回さないでください
- 環境温度によって閉速度が変化する場合があります

ドアクローザーが  
壊れてしまうかもしれないので、  
必ず守ってね！！

